



起業までの道のりで苦労したことはありますか。

起業を決意したその矢先、母が脳出血で倒れ、自宅で介護をする生活が始まりました。24時間体制で介護をするため、それまで勤めていた職場を退職することになりましたが、そのタイミングで目にしたのが、利根町が主催する「とねまち起業塾」の募集でした。「今しかない」そう思い、とねまち起業塾に参加し、事業計画の立て方や経営の基礎を学びながら、資格取得や融資を受けるための準備を進めました。

母の介護と起業の準備を両立しながら、物件探しを進める毎日は大変ながらも楽しく、起業塾で学んだことは、自分



つくばや柏など遠方にも伺います

精神疾患は外見からは分かりにくく、不安や孤独を一人で抱え込んでしまう方も少なくありません。だからこそ兒玉さんは、「まず話を聞くこと」を何よりも大切にしています。話をすることで表情が少し和らいだり、「今日は来てくれてよかった」と言っていたりすると、「この仕事を続けていてよかった」と感じるそうです。

兒玉さんが口にしていた「その人らしい暮らし」という言葉には、病気だけを見るのではなく、一人ひとりの生活や家族、そして地域とのつながりまで大切にしたいという思いが詰まっています。

精神科特化型訪問看護は、まだあまり知られていないサービスかもしれませんが。しかし、心の不調は誰にでも起こり得る身近なものです。「困ったときに相談できる場所が地域にある」その安心は、本人だけでなく家族にとっても大きな支えになることでしょう。

の考えを整理し、一歩ずつ夢を形にしていくための大きな支えになりました。そして「今の自分にできることは何だろう」と何度も自分に問い掛けながらたどり着いた答えが、精神科特化型訪問看護ステーションという形でした。振り返ると、母の介護、とねまち起業塾での学び、そして多くの人との出会い、その一つ一つが今の自分につながっていると感じています。

精神科特化型訪問看護とはどんな仕事ですか。

「精神科特化型訪問看護」は、あまり聞き慣れない方が多いかもしれません。精神科特化型訪問看護とは、うつ病や認知症など、心の不調を抱える方が住み慣れた自宅で安心して暮らし続けられるよう、看護師が利用者の自宅を訪問し、一人ひとりに合わせた支援を行うサービスです。

病院は病気を治療する場所ですが、訪問看護は利用者さんが生活している場所へ伺います。病気だけを見るのではなく、その人の暮らし全体を見ることが、私たちの仕事なんです。

服薬の確認や血圧・体温などの健康チェックはもちろん、ゆつくり話をしたり、一緒に散歩へ出掛けたり、利用者さんの不安や孤独感を和らげたり、地域や人とのつながりを取り戻すための一歩を後押

ご 提 供 サ ー ビ ス

 認知症・精神疾患のケア	 服薬管理・指導	 医療処置・機器管理	 24時間365日連絡体制
 日常生活のサポート	 介護者支援・負担軽減	 社会復帰の支援	 終末期の看護

しすることもあります。

私たちが利用者さんやご家族の方に伝えしている大切な言葉があります。それは「こたえはひとつではありません。間違えても、失敗しても大丈夫。いつでも、何度でもやり直せる。壁にぶつかったら、立ち止まるもよし、引き返すもよし、別の道を行くもよし、やめてもよし。」という言葉です。

利用者さんにごに必要な支援は違います。だからこそ、その人のペースを大切にしながら、一緒に「その人らしい暮らし」を考えています。

これからの目標や展望を教えてください。

現在は町外からの依頼も多く、毎日のように県内各地を訪問しています。



会話を重ねて信頼関係を築いていきます

一方で、事業所のある利根町でこのサービスを利用している方は、まだまだ多くありません。

心の不調は決して特別なことではありません。誰にでも起こり得ることです。「眠れない」「気分が落ち込む」「誰かに話を聞いてほしい」そんなとき、一人で抱え込まず相談していただけたらうれしいです。「少し話を聞いてほしい」という気持ちだけでも大丈夫です。

私たちは「困ったときに思い出してもらえる存在」、「地域の中でそとと寄り添える存在」でありたいと思っています。将来的には、開業前から目標としてきた精神科に特化したグループホームの開設を目指しています。

訪問看護とグループホームが連携することで、利用者さんもお家族も、もっと安心して生活できる環境をつくりたい。その夢は今も変わっていません。



「精神科特化型 Imagine 訪問看護ステーション」外観

精神科特化型 医療保険・介護保険適用／要支援・要介護・精神疾患等対応
Imagine 訪問看護ステーション
ひとりで悩まず どんなことでもご相談ください

Imagine 訪問看護ステーション 検索



- ・統合失調症、躁うつ病、不安障害
- ・カウンセリング（初回無料）
- ・相談支援、不登校支援 ほか

☎0297-63-3735

〒300-1622 茨城県北相馬郡利根町布川 2115-100

E-メール imagine.moko821@gmail.com

営業時間 9:00～17:00（定休日）日・月・祝日

